

浙江省・杭州市を紹介するためのサマーシーズン用ガイドブック

夏小鋭

指導教員 小出昌二

拓殖大学工学部 デザイン学科 視学デザイン研究室

キーワード：イラスト、キャラクター、ガイドブック

1. 研究背景と目的

時々、日本人の友達から「あなたのふるさは中国のどこですか」と質問されて、「浙江省です」と答えても、浙江省のことや場所についてさえ、全く知らない人が多い。

浙江省は歴史的なところで、その文化遺産と観光地は色々ある。例えば、杭州市の西湖、千島湖、金華市の諸葛鎮などは有名な場所であり、十分に観光地としての魅力を持っている。湖が多く、サマーシーズンは避暑地として最適である。

特に杭州市は中華人民共和国浙江省の省都である。浙江省の省人民政府の所在地で中国八大古都の一であり、国家歴史文化名城に指定されている。13世紀は世界最大の都市であった。隋代以降、江南運河の終着点として経済文化が発達し、「上に天国あり、下に蘇州・杭州あり。」とたたえられた。また、五代十国の時代、呉越国の都となり、南宋時代には事実上の首都、臨安府が置かれた。市中心部の西には世界遺産の西湖という湖があり、国の内外より多くの観光客が訪れる（注2）。

今後、中国と日本はアジアの隣国として、増々交流が盛んになると思われる。日本がインバウンド効果をねらいとし、広く外国人にPRしているのと同様に、より多く中国の魅力を伝えるのは大変重要と考えた。そこで、本研究は浙江省における人気の杭州市の魅力を伝えることを目的としたコンテンツを制作した。

2. 研究方法

- ① まず、杭州市に関する資料を調べて、地理によって、地図を描く。杭州市の文物と観光地の資料を調べて、整理した。
- ② 後は現地に行き、取材を行った。
- ③ 最後、キャラクターをデザインし、ガイドブックを作る。

3. これまでの成果

浙江省の人気都市：杭州について以下のグラフでまとめた（表1）（表2）。

表1 杭州における、時代、時期と地域名の変遷

時代	時期	地域名
新石時代 末期	前3300年から 前2200年ごろ	良渚文化
春秋時代	前334まで	初め越に属し、 後に呉に属し
秦代	紀元前221年か ら	会稽郡
南北朝時代	549年から	臨江郡
隋朝	589年から	余杭郡
五代の呉 越時代	907年から	西府（都）
北宋	1107年から	杭州府
南宋時代	1138年から	臨安府（都）
明朝	1368年から	杭州府
中華人民 共和国	1949年から	杭州市

表2 杭州市の観光名所

観光地	特徴
西湖	ユネスコ世界遺産に登録されている文化遺産。
花港観魚	花港観魚はその名の通り、花あり港あり魚あり、という場所なのである。
雷峰塔	雷峰山の頂上に建つ雷峰塔は、西湖の至る所から見るができる。
三潭印月	月の光と燈籠の光で、湖面が金色に光り輝く様から来ている。
蘇堤	蘇東坡が西湖浚渫工事で取り上げた泥で堤を築いて「蘇堤」と名付けた。
曲院風荷	数多くの蓮が植えられ、夏になると一斉に蓮の花が開き、
岳王廟	岳飛を英雄として祀るだけではなく、政敵「罪人秦檜」の像も置かれている。

西冷印社	篆刻の展示も素晴らしいが、庭園としても風格のあるものになっている。
白堤	季節を問わず西湖の優美な姿が全面に広がる散歩道である。
断桥	カップルや新婚夫婦が写真を撮るために訪れる人気スポットである。
靈隠寺	この古代寺院は中国で最大かつ最も豪華な寺で、天井と何百体の仏像がある。
河坊街	宋の時代の杭州の街並みをイメージして作られたショッピング街である。

杭州市は南宋時代の首都である。杭州市の伝統的な文化を分かりやすく紹介するために、その時代の女性の装いと日本のアニメ文化を結合し、キャラクターが人間の代わりに民族特徴を持ち、観光者に優しく、面白く紹介できるようにデザインした(図1)。

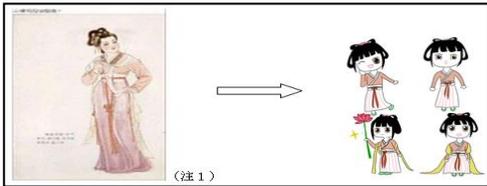


図1 南宋時代の女性の装いとデザインしたキャラクター

杭州市の場所をわかりやすくするために地図の試作した(図2)



図2 浙江省、杭州市と西湖の地図

杭州は様々な有名な観光地があって、主に西湖の周りにある。今回、杭州へ取材に行って、絶対に見るべき観光地を紹介する



No.1 花港観魚



No2 雷峰塔

No.1花港観魚

この花港観魚はその名の、花がある港魚のあと

ころ、一つは夏とこの自慢の牡丹江から、魚になったところ。とはいえ、もともと、宋の時代に別荘として建造されたあたりから、庭園や風景も見る価値のある。

No2雷峰塔

雷鋒山の山頂建雷鋒塔、西湖が随所に見られ、西湖の景色の中の一つのポイント。「西湖十景」の一つとして「雷鋒夕日影」という名前をしているのは、この雷峰塔夕日に映えるの姿がとても美しいの由来。

杭州の観光名所と文化をイラスト化した(図3)

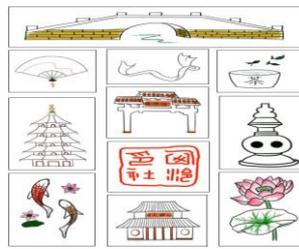


図3 杭州の観光名所と文化

4. 試作案

ブックの制作については、本の大きさを、高さ285×幅210(mm)にする。

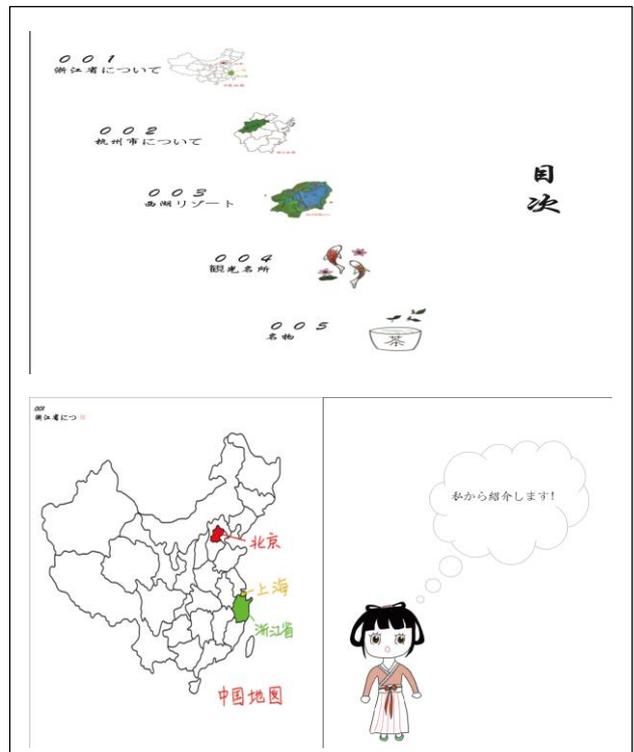


図4 ガイドブックの試作案

参考文献

(注1) <http://image.baidu.com/search/detail? Word=南宋女子服装>

(注2) <https://ja.wikipedia.org/wiki/杭州>